



QUEEN ELISABETH COMPETITION

かなざわ国際音楽祭2026 Vol.1

# エリザベート王妃国際音楽コンクール2026 金沢公演

【チェロ部門 優勝】

## エットーレ・パガーノ チェロ・リサイタル

# Cello Recital

2026年エリザベート王妃国際音楽コンクール  
チェロ部門において

優勝のエットーレ・パガーノ(イタリア)を迎え、  
受賞後、金沢でのお披露目コンサートです。

### 演奏予定曲

◎ A.Schnittke : Sonata No.1, Op.129  
シュニトケ「ソナタ1番」

◎ I.Stravinsky : Suite Italienne  
ストラヴィンスキー「イタリア組曲」

Intermission < 休憩 >

◎ C.Saint-Saëns : The Swan  
サン・サーンス「白鳥」

◎ S.Rachmaninoff : Sonata  
ラフマニノフ「チェロソナタ」

◎ Pablo Casals : El Cant dels Ocells  
編曲 パブロ・カザルス「鳥の歌」(カタルーニャ民謡)

※事情により当日演奏曲目が変更となる場合がございます。



ピアノ 小澤 佳永

パブロ・カザルス愛用の  
歴史的銘器  
1733年製ゴフリラー  
「カザルス」と共に。

2026 | 9.9 wed 19:00開演  
[18:30開場]

金沢市アートホール

<ポルテ金沢6F> 〒920-0853 金沢市本町2丁目15-1

▶チケットのお求めは

ケイ・シー・エス ◎ Tel.076-224-4141 (平日10:00~18:00)

全席指定

SS席5,500円 | S席4,000円

<当日:6,000円>

<当日:4,500円>

(各消費税込)

北國新聞イベントガイド ◎ <https://hk-event.jp> →

CNプレイガイド ◎ Tel.0570-08-9999 (10:00~18:00)



主催◎(株)ケイ・シー・エス

後援◎北國新聞社/(一財)石川県芸術文化協会/北陸放送/テレビ金沢/金沢ケーブル  
エフエム石川/ラジオかなざわ・こまつ・ななお

協力◎金沢市

▶お問い合わせ◎ケイ・シー・エス/石川県金沢市南町2-1 北國新聞会館2F Tel.076-224-4141 (平日10:00~17:00) 土日祝・休み

エリザベート王妃国際音楽コンクール2026  
〈金沢公演〉

【チェロ部門 優勝】

エットーレ・パガーノ <イタリア>  
Ettore Pagano

クイーンエリザベート王妃コンクールチェロ 2026: 第1位

ローマのサンタ・チェチーリア音楽院で学士号を取得したエットーレ・パガーノは、現在ベルリン芸術大学でイェンス・ペーター・マインツに師事している。2025年にはイタリア音楽評論家協会よりアッピアーティ賞を受賞。同年、ICMAクラシック賞とヴェネツィアのフェニーチェ劇場より「音楽の人生 - 若き日」賞を受賞。2024年にはエネスク国際チェロコンクールで第2位、聴衆賞、最優秀ソナタ賞を受賞。2022年にはハチャトゥリアン国際チェロコンクールで第1位、最優秀ソナタ賞、特別賞2つを受賞した。幼い頃から演奏活動を始め、デュッセルドルフ・フィルハーモニー管弦楽団、グラーツ・フィルハーモニー管弦楽団、アルメニア国立交響楽団などと共演し、山田和樹やユベール・スーダンといった指揮者のもとで演奏している。

カザルス愛用の歴史的銘器  
1733年製ゴフリラー「カザルス」

2026年は、エリザベート王妃国際音楽コンクール創設75周年、創設者エリザベート王妃の生誕150周年、そして王妃と深い親交を結んだバプロ・カザルスの生誕150周年という、三つの節目が重なる特別な年です。

この記念すべき年を祝し、パウ・カザルス財団は、カザルスが愛用した1733年製ゴフリラー「カザルス」を、チェロ部門優勝者エットーレ・パガーノに4年間貸与されます。

それは、カザルスが生涯大切に「若い音楽家を支える精神」と、エリザベート王妃との深い友情を受け継ぐ、特別副賞です。歴史的銘器と若き優勝者が出会い、新たに紡ぎ出す特別な響きを、ぜひ会場でお楽しみください。



ピアノ◎小澤 佳永 (おざわ・かえ)

Kae Ozawa

小学生から、高校生まで父親の仕事でアメリカ合衆国、イリノイ州にて過ごす。帰国後名古屋市立菊里高等学校音楽科、東京芸術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を経て同大学大学院修士課程ピアノ専攻修了。現在同大学管打楽科伴奏助手。第25回ヴィオッティ・ヴァルセミア国際ピアノコンクール(イタリア)第三位受賞、第55回ヴィオッティ国際音楽コンクール(イタリア)セミファイナリスト。ジュラ・キシユ国際ピアノコンクール、ペトロフピアノコンクール、町田ピアノコンクール、パッサコンクール、第一位。ペオリア交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団と協演。中日賞受賞。イタリアのキジャーナ音楽院マスタークラスを奨学特待生として受講、選抜コンサートに出演。サントリーホール室内楽アカデミー第一期生。サントリーホール、チェンバーミュージックガーデンにアカデミー選抜メンバーとして出演。日本木管音楽コンクールでは公式伴奏を務める。これまでに、渡辺健二、ガブリエル・タッキーノ、大口光子、ジュリアン・ドーソン、隈本浩明、ゴールドベルク山根美代子、岩崎淑の各氏に師事。